

指定校番号	28103	学級活動	児童会・生徒会活動	○	学校行事	別紙様式
-------	-------	------	-----------	---	------	------

平成 28 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	府中町立府中緑ヶ丘中学校	校長	谷川 清二	生徒指導主事	河本 春彦
-----	--------------	----	-------	--------	-------

取組事例名 『中学校区内小中連携におけるクリーンキャンペーン』

取組のねらい 『キーワード 望ましい集団活動』

・中学校区内の小，中学生及び教職員，保護者，地域，関係機関が一体となった体験活動を通して，児童生徒の自尊感情を高め，社会参加の意欲や態度などの豊かな心の育成を図る。

取組の具体的内容 『キーワード 自己存在感』

・中学校区内の町内各小学校周辺の清掃活動
 ・各小，中学校の児童会，生徒会が中心となってお互い連携し，児童，生徒会議を通してクリーンキャンペーンの実施計画を行う。
 ・中学校生徒会執行部が中心となり具体的な実施内容や清掃区域（コース）の設定を行い，小学校の児童会へ説明を行う。

取組の課題・創意工夫 『キーワード 自己決定』

・児童，生徒会の会議の中で毎回クリーンキャンペーンの目的や目標を設定する。
 ・児童，生徒会の会議の司会，挨拶，内容等の説明を行う。
 ・計画に際し，コース決めや説明に必要な掲示物の準備や配布物，各グループ分けの人数調整などの決定
 ・清掃活動当日の集合場所による司会進行や説明，グループ毎のチーフの引率による清掃活動の誘導等の実践。

取組の成果（効果） 『キーワード 共感的人間関係』

・「人とのかかわりあいの中で，夢や希望を持っている」生徒の割合(83.6%)
 ・「社会や集団の中で自分の果たす役割を考えている」生徒の割合(85.7%)
 この評価指標は，学校評価アンケートの1学期と2学期の平均を出したものである。この結果から，生徒の8割が自分の果たす役割や人と関わる中で夢や希望を持って生活していることがみられる。

今後の展開 『キーワード 社会的自立』

・上記のような集団による実際の体験活動を通して，より良い人間関係を築く力，主体的，実践的な態度，望ましい集団活動の方法などを身につけていくことを目標とし，社会的自立へと繋げたい。

他校へのアドバイス 『キーワード 生きる力の育成』

・生徒指導にとって，児童会や生徒会活動または部活動，学校行事などの最も重要な教育活動の場を通して，「知」，「徳」，「体」のバランスのとれた「生きる力」の育成を図る。